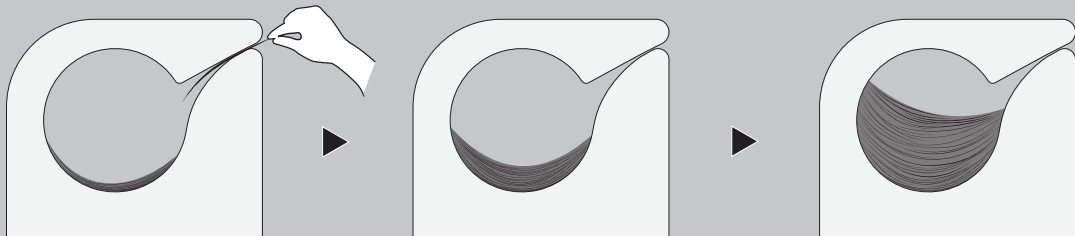


チラシの重なりを美しく見せる
リサイクルボックス

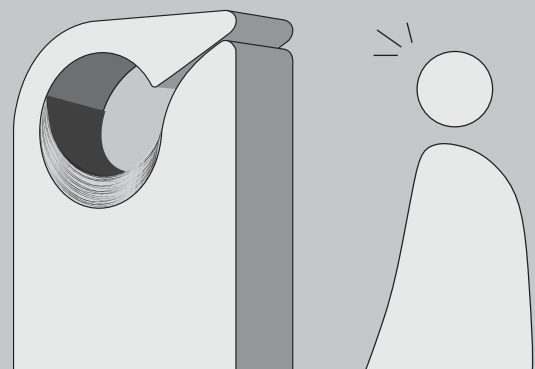
紙が重なる美しさに注目

チラシが重なるにつれて、月が満ちていくような変化が楽しめます



ナッジ効果

中のチラシをあえて見せることで
回収物を明確にし、看板の効果も



「ナッジ」とは？

ナッジとは、人々がより良い行動を自発的に取れるよう、強制することなく促すことをいいます。

プロジェクトについて

イベントスケジュールや会場マップなど、イベント終了後に不要となることで捨てられがちなチラシ類を会場内でリサイクル回収する取組です。ボックスには、金沢美術工芸大学の学生によるアイデアで、チラシを思わず入れたいくなるような仕掛けが施されています。

金沢市 × 金沢美術工芸大学

「ナッジ理論」を活用したチラシ回収ボックス

イベントごみの削減に向け、
金沢美術工芸大学 製品デザイン専攻の学生がデザインしました。



BB36

Board&BOX 3:6

チラシを手放しやすくする、 掲示板 リサイクル回収ボックス

BB36（ビービーサブロック）は、掲示板の機能を持つ
チラシのリサイクル回収ボックスです。
2つの機能が組み合わさったのには理由があります。

それはアナログ情報（チラシ）からデジタル情報（掲
示物の写真やQRコード）への移行を促す役割です。

チラシと同じ内容を掲示し、その写真を撮ってもらう
ことで戸惑いなくチラシを捨ててもらえるという相乗
効果を狙っています。

「ナッジ」って何？

nudge は、「注意を引くために肘で軽く突く」
という意味。

人々がより良い行動を自発的に取れるよう
に、強制することなく促す手法をナッジ理論
といいます。

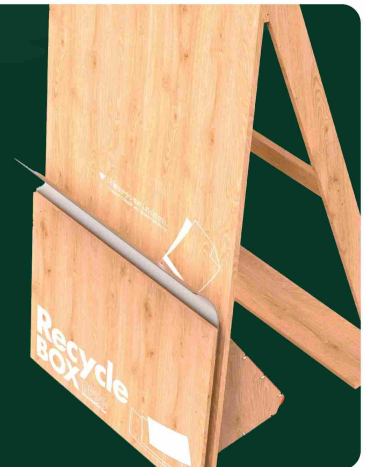
今回のプロジェクトでは、この「ナッジ」を
取り入れた回収ボックスを制作しました。



BB36 のくふう

入れたくなる 30mm の隙間

細い隙間を作ることでチラシ
を入れたくなると同時に、
ペットボトルなどの他のゴミ
が入ることを防いでいます。



プロジェクトについて

イベントスケジュールや会場マップなど、
イベント終了後に不要となることで捨てられがちな**チラシ類**を
会場内で**リサイクル回収する**取り組みです。

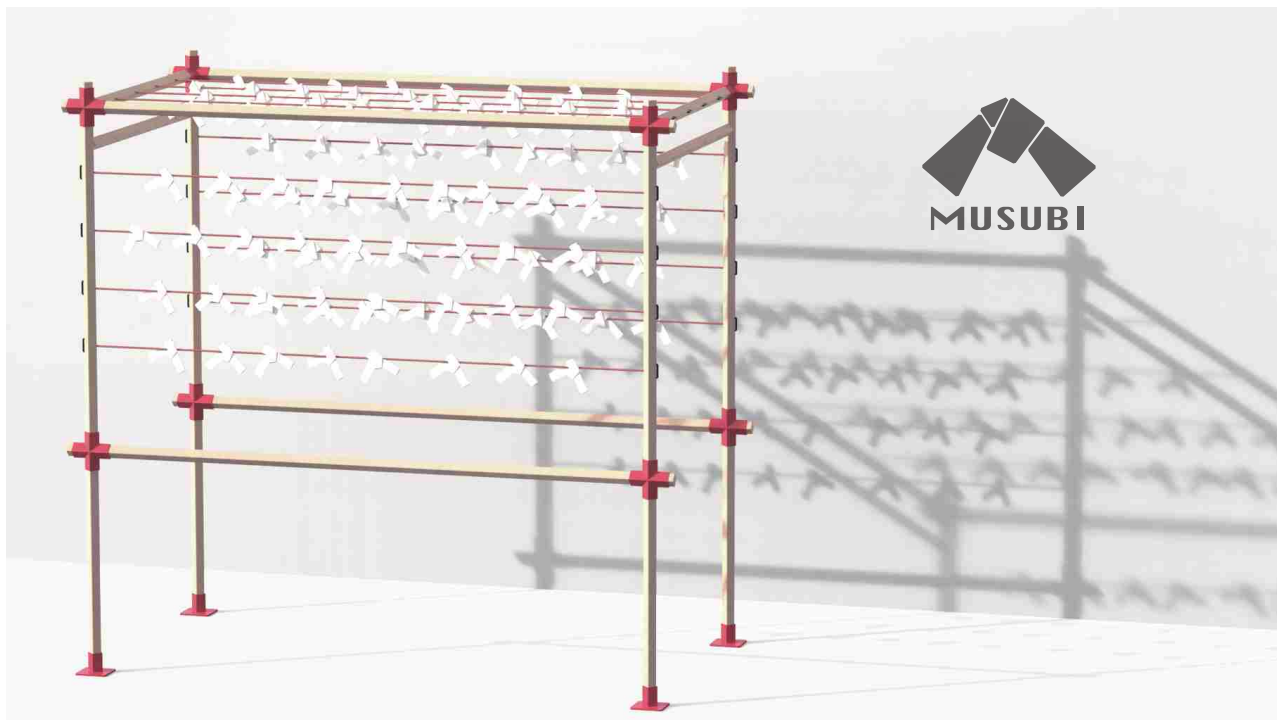
ボックスには、金沢美術工芸大学の学生によるアイデアで、
チラシを思わず入れたくなるような仕掛けが施されています。

BB36 のくふう

誰でも簡単に 分解・修理

一般的な工具で分解可能。
傷んできたら簡単に分解して板を
交換することができます。





金沢市 × 金沢美術工芸大学 「ナッジ理論を活用したチラシ回収ボックス」

紙を結ぶ。

江戸時代からの、日本の習慣に根差したナッジ

紐に紙を結んでしまう。これは日本人の伝統的習慣に根差した、社会的ナッジである。結ぶという行為で、自分のおみくじをその一員として残すというフィードバックの側面もある。



文化になじんだ美しい所作

三本の紐が張られており、おみくじのように一結びでくくりつける。この動作は私たちの習慣になじんでおり、その所作は日本の文化を物語る美しさがある。



誰もが幻想的な空間の参加者に

複数組み合わせることで、アーチ状のトンネルや一面がカーテンのように覆われた空間など、置き方次第で様々な景色を創り出せる。リサイクルを通して誰もがその空間に参加することができる。

「ナッジ」って何？

ナッジ (nudge) とは、英語で「軽くつつく、行動をそっと後押しする」という意味の言葉です。人々がより良い行動を自発的に取れるよう、強制することなく促す手法をナッジ理論と言います。

プロジェクトについて

イベント終了後に不要となることで捨てられがちなチラシ類を会場内でリサイクル回収する取り組みです。ボックスには、金沢美術工芸大学の学生によるアイデアで、チラシを思わず入れたくなるような仕掛けが施されています。

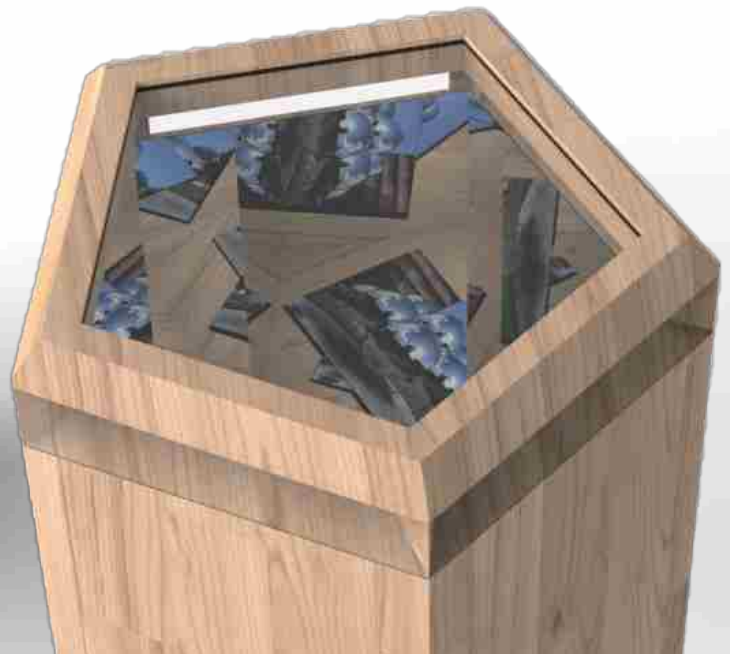
チラシを入れるとふしぎな景色が広がる回収ボックス

 **Kyo-ca**



のぞいてみてね。

合わせ鏡の効果で、ボックスの中にはチラシの柄や色が万華鏡のように広がっています。入れたチラシが落ちていく様子もとても綺麗！



金沢市 × 金沢美術工芸大学

「ナッジ理論」を活用したチラシ回収ボックス

「ナッジ」って何？

ナッジ (nudge) とは、「注意を引くために肘で軽く付く」という意味。人々がより良い行動を自発的に取れるよう、強制することなく促すことをナッジ理論と言います。

イベントごみの削減について

この取り組みは金沢市と金沢美術工芸大学の学生が協力し、イベントスケジュールや会場マップなど、イベント終了後に不要となることで捨てられがちなチラシ類を会場内においてリサイクル回収することを目的としています。

回収ボックス「Kyo-ca」について

合わせ鏡の効果を利用して、回収ボックスの中を万華鏡のように見立てることで、チラシが落ちていく様子が面白くうつったり、思わず覗き込みたくなるなど、見る人の興味を引き立てるデザインを考案しました。是非実際にチラシを回収ボックスに入れて、中の様子を楽しんでみてください。